

令和元年度

東北支所構内舗装修繕工事 仕様書

1. 工事名 東北支所構内舗装修繕工事
2. 工事場所 国立研究開発森林研究・整備機構
森林総合研究所東北支所
(盛岡市下厨川字鍋屋敷92-25)
3. 工事概要 剥がれ、ひびのあるアスファルト舗装について修繕を行う。

上 記 仕 様

(一般共通事項)

- 共通仕様書 下記事項に記載されていない事項は「国土交通省該当工事共通仕様書」による。
- 疑義等の協議 施工にあたり疑義又は不都合が発生した場合は、担当職員と打ち合わせる。
- 位置の決定 施工位置の詳細は、担当職員と打ち合わせる。
- 養生 作業に伴い、近隣の設備等に汚染又は損傷のおそれがある場合、適切な方法で養生する。
- 跡片付け清掃 業務完了に際しては、施工区域の跡片付け及び清掃を行う。
- 工事写真 工事前・工事中・完成時の工事写真帳1部を提出する。

(特 記 事 項)

- 施工内容 東北支所構内舗装修繕工事 (施工総面積: 382.31㎡)
- ① 既存舗装版を除去する。
 - ② タックコート散布後、再生密粒度アスファルト混合物により舗装 (厚5cm) を行う。
 - ③ 段差が生じないように、すりつけを行うこと。

撤

去

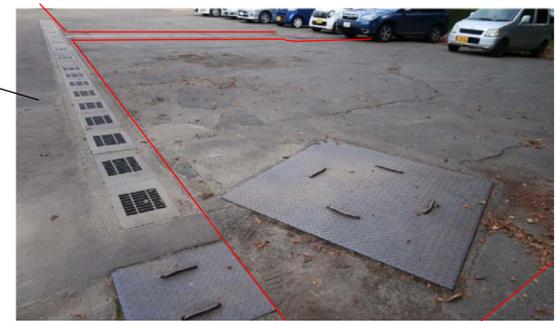
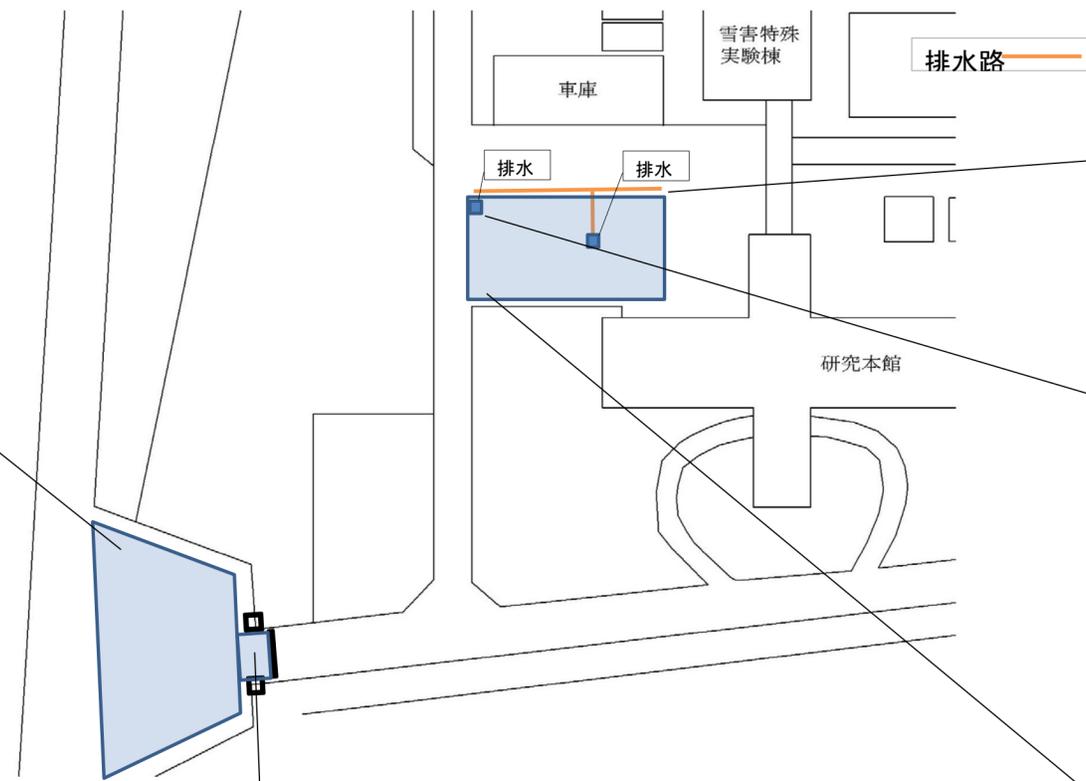
工事に発生した残材等は、すべて構外搬出処分とする。

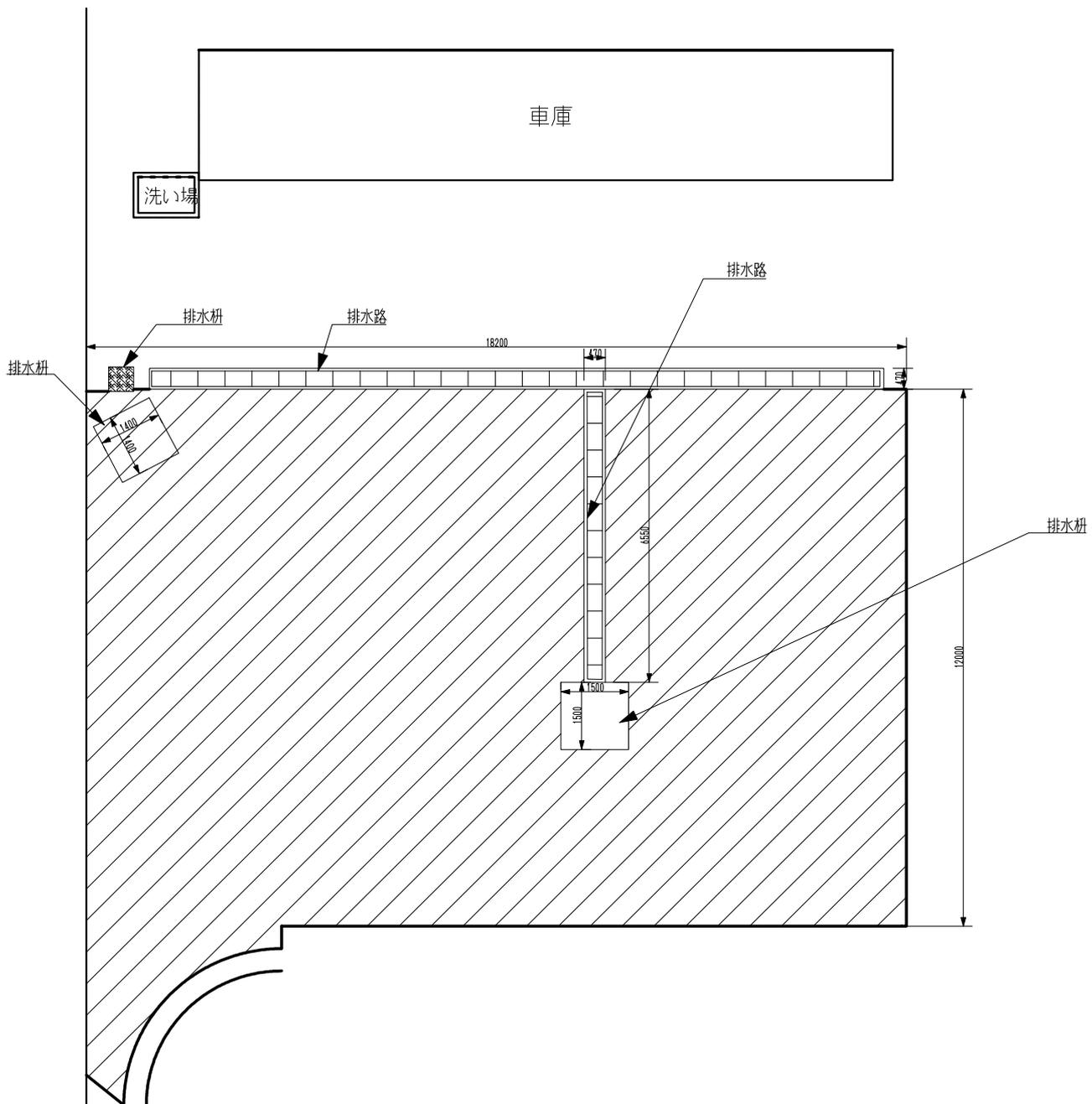
工

期

令和元年12月20日

補修箇所(写真)





排水枘および排水路は作業対象から除く

至盛岡

国道4号

至巢子

